



保健だよ!

低い気温が続き、乾燥もひどいため、県下全域にインフルエンザが大流行しています。症状が出にくいケースもありますので、微熱でも受診をしましょう。

一旦解熱し、再び発熱する場合や、手洗い・うがいをしっかり行い、寒くてもこまめに換気を行い、予防に努めましょう。

マスクをつけよう

冬はかぜやインフルエンザが流行する季節です。咳やくしゃみが出たらマスクをつけて、周囲にウイルスや菌を撒き散らさないようにしましょう。かぜを引いていなくても、マスクをつけることで鼻や喉の乾燥や炎症を防ぐことができます。また外出中、ドアノブや手すりなどを触った後に、無意識に鼻や口を触ってウイルスに感染することがありますが、マスクをつけることで直接接触の機会がぐっと減ります。子どもに合ったサイズのマスクを選んで、感染予防に役立てましょう。

週末のお子さんの様子はいかがですか？

金曜日の夜から日曜日にかけて、お子さんが熱が出たり、嘔吐・下痢をした…など、体調の変化がありましたら、直接職員へお伝えをお願いします。月曜日に、「いつもと違うね～」と話していると、実は週末熱があった…ということも。

インフルエンザや胃腸炎など、感染症が流行する時期でもありますので、お知らせください。

